

# 北広島ふるさと夢プロジェクト 便り

平成 27 年  
11 月 20 日

北広島町内小学校

## 夢と感動の体験!! 自作ロケットを、大空に打ち上げ!! (6年生「ふるさと夢プロジェクト」)

10月23日(金)に、将来の「ふるさと」を担う人材の育成をめざして、町内の6年生(175名)を対象に、「夢と希望を乗せて、ロケットを飛ばそう」という夢・感動体験事業を実施しました。

この事業は、全国でロケット作りの指導をしておられる植松電機の専務取締役の植松勉先生を招いて、夢と希望を持って努力することの大切さについて講演をしていただくとともに、ロケット作りを行い発射させるという夢と感動がいっぱいのプロジェクトです。

### 【植松勉先生の紹介】



北海道にある植松電機(株)の専務取締役。北海道に生まれ、子供の頃から紙飛行機が好きで宇宙にあこがれていた。民間企業が宇宙開発をすることが夢のようであった時代に、夢を実現するために、小さな会社で夢と希望を持ってロケット作りを始められた。周りから大反対をされる中、宇宙開発をスタート。その後、幾多の困難を乗り越えられ、偉業ともいえる宇宙開発を成し遂げられた。現在、植松先生は、植松電機(株)の専務取締役を務めながら、民間の宇宙開発企業を率いておられる。子供のためにロケット教室を開かれたり、夢と勇気を持つことの大切さについて講演会をされたりして、全国的に大活躍をされている。

このプロジェクトのねらいは、「植松先生の講演を通して、夢を持ち実現することのすばらしさを学ぶ」「ロケットを作り発射させるという感動体験を通して、科学への興味関心を高める」「体験を通して、町内の児童間の親睦を図る」です。当日の日程・具体的な様子は、次のとおりです。

### 【6年 夢・感動体験事業の流れ】

- (1)開会行事(9:15~9:50)
  - 開会挨拶(副応援隊長一空田副町長様)
  - 校長会代表挨拶
- (2)児童による学校紹介(各学校2分程度)
- (3)植松勉先生 講演会(10:00~11:00)
- (4)ロケット作り(11:00~12:30)
  - 学校混合のグループ(6人)ごとに作業
- (5)ロケットの打ち上げ(13:30~15:00)
- (6)閉会行事(15:00~15:10)
  - 閉会挨拶・謝辞(代表校長)
  - 児童代表挨拶(八重東小一大河内晃太君)



学校紹介では、各学校の自慢や頑張っていることを工夫して発表し合い、相互理解を深めました。

### 植松先生講演会 演題「思うは招く～夢があれば、なんでもできる」



植松先生は、子供の頃からの夢を実現された秘訣について、楽しく分かりやすく語って下さいました。笑いあり感動あり、生き方を考えさせられることありの子供に夢と元気を与えていただく講演会になりました。

「皆さんには、やったことがないことをやりたがる人、あきらめない人、工夫する人になってほしい。」「あきらめたり、やめたりしてよく

なる未来はない。」「憧れは未来をよくするパワーであり、やめなければ成長できる。」「“どうせ無理”は、やったことがない人が言う言葉である。」「みんなには、すごい才能がある。大切なことは、本を読むこと。伝記には、つらいことの乗り越え方が書いてある。」など、夢を持ち続けること、失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さについて、教えていただきました。

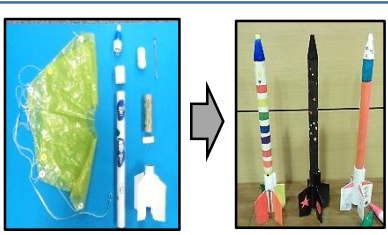


最後に、「昔できなかったことができるようになった。だからこそ、自分の未来というものを、大人が言う昔の普通とか常識だけであきらめないでほしい。皆さんは未来しか生きることができない。頑張っって自分の未来をつかんでほしい。」と結ばれました。

### 自分の力で、そしてグループで協力して「ロケット作り」をしました。



原則、自分で組立説明書を読んで、自分の力でロケットを作ります。最初は、戸惑う子供もいましたが、説明書とにらめっこしながらのロケット作りが始まりました。そのうち、グループの他の学校の児童と話をしながら作る姿が、たくさん見られるようになりました。ロケットは、基本的には部品を組み立てるという活動でした。特に苦労していたのが、パラシュート作りでした。ロケットが形になるにつれて、打ち上げへの期待で笑顔がそこかしこで見られるようになりました。



最後に、マジックで模様や文字・色づけをして完成。

学校を越えた友達の輪を着実に広げることができました。

### 感動のロケットの打ち上げ（驚嘆・歓喜・笑顔・満足・・・）

一発目の打ち上げ。「3，2，1，発射」の合図で、点火ボタンを押すとロケットエンジン（火薬）に火がつき、シュシュシューッと白い煙を出しながら、大空高くロケットが発射されました。0.3秒で時速200キロを突破します。高さ100mに届くぐらいのものすごい勢いです。子供からは、一斉に大歓声と拍手が沸きあがりました。上空では自動的にパラシュートが開いてゆっくりと戻ってきます。エンジンを取り替えたら何回でも飛びます。

次々と、打ち上げられるロケット。子供たちは目を輝かせながら自分のロケットの軌跡を追っていました。夢のロケットを作り打ち上げを成功させたという感動体験は、一生忘れることはないでしょう。



参加した子供たちは、「参加してよかった-99.4%」「講演は夢と希望を持つことができるよい話だった-100%」「町内の友達と楽しくロケット作り・打ち上げをすることができた-95.8%」という思いを持っています。非常に高い満足度でした。まさに、夢と感動の体験をすることができました。

#### 【参加した子供の感想（心に残ったこと）】

- ◆講演は話も面白く、内容も今後役に立つものがたくさんあった。自分の夢にあきらめを持ってはいけなことが心に響いた。
- ◆ロケットが飛んだこと。パラシュートが開いた時は、感動した。
- ◆自分は、失敗を怖がってあまりやる気が出ないことがあったけど、今回の植松さんの講演で、失敗を恐れないようにしようと思った。
- ◆あきらめない気持ちに、「かっこいいなー。」と思った。私もあきらめないように頑張りたいと思う。
- ◆ロケット作りの時、知らない友達だったけど、しっかりみんなと協力して作れてよかった。
- ◆色々な学校の人と協力して、ロケットを作り仲良くすることができた。等

プロジェクトを企画・実施していただいた北広島町・北広島町教育委員会、会場の千代田運動公園、また諸準備や片づけをしていただきました多くの皆さんに、厚く感謝をしております。